



中原だより

令和4年度 第3号
西東京市立中原小学校
校長 水野伸一郎
令和4年 5月31日



「持続可能な学習活動へ」

副校長 森田 充

「タブレットルール3きょうだい」

現在、市内小中学校では令和3年度よりスタートした「西東京市GIGAスクール構想」に基づき、積極的にタブレット端末を活用した教育活動を行っています。

本校は西東京市からの研修奨励事業研究指定を受け、「GIGAスクール構想推進校」としてICTを効果的に活用した授業改善に取り組んでいます。

内容としては、学習でタブレット端末等のICTを効果的に活用することを通して、児童自らが主体的に問いをもち、考え、自分の思いや考えを表現する力を身に付けることをめざしています。「個々の疑問をすぐに調べることが出来る」「花や昆虫の写真を拡大して見ることで、詳しく観察が出来る」「たくさんの友達のことを画面上で瞬時に知ることが出来る」など様々な良い効果があることが分かりました。

本校の教員は決してICT機器の操作・活用が得意だったわけではありません。しかし、昨年度のオンライン学習期間をきっかけに、様々な取り組みに挑戦しました。結果的に大きくスキルアップできたことも成果としてあげられます。

研究の過程はまだ続きますが、来年2月に研究発表会を行います。保護者の皆様にも成果をお示しできるように研究を積み重ねてまいります。

一方、児童がタブレット端末を使用する上での課題も見えてきました。そこで西東京市は、市内中学校の生徒代表による「西東京市子どもGIGAスクール委員会」を立ち上げ、委員の生徒自らがタブレット端末の活用におけるルールやマナー、使用時間などについて協議し、「タブレットルー

ル3きょうだい」として提言をまとめました。

そして、これについて説明した動画を、本校の卒業生が多いひばりが丘中学校の生徒会が作成してくださり、全学級で視聴しました。中には、「インターネットに接続できる時間帯」についても説明

がありました。これに伴い、インターネットに接続できる時間帯の設定変更等がありますので、詳しくは5月24日に配布した西東京市からのご案内をご確認ください。よろしくお願いいたします。



水泳指導

6月13日より水泳指導期間となります。この2年間はコロナ禍により水泳指導の機会が減少しました。そして、水泳指導には危険が常に隣り合わせです。そのため、本校では児童の安全を第一にして、「水中での感覚を思い出す」ところから徐々に取り組むこととしました。

また、「指導内容の充実」を図るために、今年度以降の「検定」の時間は見合わせることにしました。ただし、「級」の存在は児童の目標として学習意欲の向上に繋がる面もあります。「級」は残しつつ、指導の中で「級の見取りをできる範囲で行う」とこととして、「安全な水泳指導の充実」を図ってまいります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

<6月の行事予定>

日	曜	主な行事
1	水	委員会活動
2	木	
3	金	スプリングフェスタ児童鑑賞日 5時間授業
4	土	スプリングフェスタ保護者鑑賞日 5時間授業
5	日	
6	月	振替休業日
7	火	安全指導日 スプリングフェスタ予備日
8	水	プール前検診
9	木	避難訓練
10	金	運動委員会集会 プール清掃 (6) 教育実習終
11	土	
12	日	
13	月	全校朝会 水泳指導始 4時間授業
14	火	交通安全教室 自転車教室(3) 5時間授業
15	水	音楽集会 4時間授業
16	木	つくし個人面談①
17	金	児童集会 つくし個人面談② お米の学校(5)
18	土	
19	日	
20	月	個人面談① つくし個人面談③ 4時間授業 自主学习週間始
21	火	個人面談② つくし個人面談④ 4時間授業
22	水	都学力調査(4) クラブ活動 発音・話し方調べ(1)①
23	木	個人面談③ 4時間授業
24	金	個人面談④ 4時間授業
25	土	
26	日	
27	月	個人面談⑤ 4時間授業
28	火	個人面談予備日 教育面談日① 5時間授業
29	水	委員会活動 発音・話し方調べ(1)②
30	木	4時間授業

<校内研究について>

本校では、昨年度より、西東京市教育委員会の研究指定を受け、ICT機器の効果的な活用をいかした授業改善を重点として行っており、本年度は研究2年目になります。

新学習指導要実施では、子どもたちに「主体的、対話的で深い学びの実現」を通して知識・技能を高め、思考・判断・表現する力を育み、主体的に学びに向かう力を身に付けていくことが示されています。複雑で予測困難な時代の中でも児童一人一人が、社会の変化に主体的に向き合って対応していく力が求められます。これまでの積み上げ型の学びだけでは、新たな変化に対応できず、自ら学ぶ姿勢やスキルを身に付ける必要があります。そこで研究主題として「自ら問いをもち、考え、表現する児童の育成」を掲げて、学習を進めています。

また、一人1台配布しておりますタブレット端末を文房具の一つとして活用していけるように指導をしております。ご家庭でも学習で取り組んだことを生活の中での話題にしてください。

<環境委員会より・エコ活動について>

昨年度より、SDGsの目標達成に向けて、環境委員会として何ができるのかを考え、自分たちができることから取り組みを始めています。

環境委員会では、今年度、以下の通り取り組みを進めていく予定です。

①SDGsの17の目標の中で、環境委員会として取り組むべき目標を絞り込む。

②絞り込んだ目標の達成に向け、自分たち(小学生)にもできることを具体的に考える。

③全校児童に呼びかける方法を考える。(昨年度は、ポスターを作成し貼り出しました。)

④目標ごとに担当を決め、全校へ呼びかける。上記の活動を通して、中原小の全校児童にSDGsへの理解を広めていきたいと思っております。

<ふれあい月間・個人面談について>

西東京市では、6月・11月・2月に「ふれあい月間」とし、いじめ防止の取り組みを行います。具体的には、いじめに関する授業やいじめに関するアンケート調査を行います。ご家庭でも話題にしてください。

また、個人面談が6月より始まります。お子様の件で心配なことがありましたら、担任にご相談ください。

4年生 学習の様子を紹介します

5月の中旬に、3年生の体カテストのお手伝いをしました。これまでの学校生活の中で、お世話をする経験は初めてのことです。緊張しながらも、責任感をもって一生懸命取り組む4年生の姿が見られました。これからも行事等で下級生と関わる機会が多くあります。一つ一つの経験を大切に、成長していければと思います。

また、タブレット端末を活用した学習も増えてきました。日々の学習内容の復習や学習したことをまとめる活動など、できることを増やしていきたいと思います。6月の総合的な学習では、社会科で東京都の学習をしたことを発展させ、自分で選んだ都道府県1つについて調べ、まとめていく予定です。

体カテストのお手伝いをした感想

- 今まででは手伝いをしてもらった側だったけど、初めて手伝いをする方になり、緊張しました。これからは、自分のことだけでなく、下級生のことも考えていきたいです。
- 1回目はやり方がよく分からなくて、活躍できないことがっかりしたけど、3年生ががんばっている姿を見て、2回目はうまくできました。3年生が、「ありがとう」と言って笑ってくれたので、うれしい気持ちになりました。
- 体カテストの手伝いをして、楽しかったし、嬉しかったです。3年生が「よろしくお願ひします。」と「ありがとうございました。」というあいさつで『やってよかったな。』と思いました。
- 初めての下の学年の体カテストの手伝いをして少しきんちょうしました。でも、「上の学年が手伝わないと記録が出ない。」と思ってしっかり手伝うことができました。このことを学校生活でも生かしていきたいです。
- 3年生が話を聞いてくれて素早く行動ができて嬉しかったです。困ったこともあったけど1回目より2回目、2回目より3回目と段々とできるようになりました。これを生かしていろいろな事にチャレンジしていきたいと思いました。
- はじめて手伝う側になって不安でしたが、先生に教えてもらいました。やってみると意外と大変でしたが、教えたことを分かってもらえると嬉しかったです。これから高学年として頑張りたいです。

タブレット端末を使った授業で頑張りたいこと

- タイピングをもっと得意になりたいです。そして、タブレットを使って、学習のまとめなどができるように、いろいろなことに挑戦していきたいです。
- タブレットで分からないことや知りたいことを調べるのは楽しいので、これからはもっとタブレットを使っていろいろなことを知れるようになりたいと思います。
- 分かりやすく相手に伝えるためにしっかり調べることをがんばりたいです。
- タブレットを使った授業でこれからキーボードの使い方などもっと勉強したいです。あとは、ちゃんとした使い方などをしないといけないと思います。
- タブレットを使っていろいろなことを調べたいです。興味をもったことをすぐに調べたいです。他の人の良いところをまねして色々なことができるようになりたいです。
- タブレットでいろいろなことに挑戦したいです。タイピングを頑張って速く打てるようになりたいです。